

旧島崎藤村邸



文豪島崎藤村が晩年を過ごした旧宅です。
(無料)
休：祝日を除く月曜日
9:00～16:00
tel: 0463-61-3300
(公社)大磯町観光協会

鳴立庵



西行法師ゆかりの地で、日本三大俳諧道場です。
(有料)
9:00～16:00
tel: 0463-61-6926

旧木下家別邸



「国登録有形文化財」
イタリアンレストラン「大磯迎賓館」日本最古のツーバイフォー住宅で、関東大震災の倒壊を免れました。

県立大磯城山公園

国道1号線(旧東海道)の南北に旧三井財閥別荘跡地と旧吉田茂跡地を整備した公園です。園内では邸園コンサートを初め、秋のもみじのライトアップなど、多くの催し物が開催されます。

旧三井別邸地区

三井総領家第10代当主三井高棟の大磯別邸「城山荘」跡地です。



大磯町郷土資料館

大磯が別荘地として発展した明治以降の近代史を中心としたテーマで展示紹介しています。
(無料)休：毎月1日、月曜日(祝日は開館、翌日休館)
9:00～17:00(入館は16:30まで)
tel:0463-61-4700

県立大磯城山公園



明治記念大磯邸園

かつて「明治政界の奥座敷」と言われていた大磯。明治時代から避暑・避寒地として、初代内閣総理大臣の伊藤博文をはじめ、明治政界の要人たちが多くの別荘等を築きました。今も残されている旧滄浪閣(伊藤博文邸跡・旧李王家別邸)などの歴史的な建物群や緑地を一体的に保存・活用するため、「明治150年」関連施策として明治記念大磯邸園の整備が進められ、令和2年11月3日から、第1期開園として一部の区域が開園。
※庭園のみ見学可。建物内見学不可

所在地：神奈川県中郡大磯町東小磯295ほか
電話：0463-61-0101
https://www.meijikinen-oiso.jp

第1期開園

開園時間：9:00～16:30 最終入園は16:00まで。入園料：無料
休園日：月曜日・年末年始 詳しくはHPをご覧ください。
※但し月曜日が祝日の場合は開園し翌日が休園

旧大隈重信別邸・旧古河別邸

明治30年に別邸を購入したのち改修。住居部分はほぼ往時のまま現存しています。16帖の大広間は富士の間と呼ばれ、社交家の大隈がよく宴を開いたといわれています。「大磯町指定有形文化財」



南庭からの外観
手前は神代の間

富士の間

陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸

明治29年に別邸として建築。関東大震災で大破し、現在の邸宅は古河虎之助により昭和5年に改築されたものです。三方を縁側に囲まれたモダンな和室や、海に向かって日本庭園があります。「大磯町指定有形文化財」



南庭からの外観

日本庭園

大磯観光周遊 MAP

(公社)大磯町観光協会

oisomachi tourist association
TEL.0463-61-3300 http://www.oiso-kankou.or.jp/
大磯町観光協会主催イベントについてはホームページをご覧ください
6,000部/2021/05



「いもべえ」と「あおみ」



旧滄浪閣
(伊藤博文邸跡・旧李王家別邸)

西園寺公望別邸跡・旧池田成彬邸

旧大隈重信別邸・旧古河別邸

陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸

明治記念大磯邸園

※現在工事のため来園者用の駐車場および駐輪場はありません。

大磯町観光協会フォトコンテストギャラリー「大磯の海」



大磯港
漁船の停泊が見られます



大磯港の初日の出と灯台
海から太陽が上がり1年の幸を祈ります



照ヶ崎アオバトの飛来/5月初旬～10月頃
丹沢から塩水を飲みに来る集団飛来地です



北浜海岸のハマビルガオ
5月中旬～6月



照ヶ崎の磯遊び/一年中楽しめます
遠くに富士山と箱根山が見えます



北浜海岸の海水浴/7月～8月
中央はカブト岩